

第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2017年5月13日(土)～14日(日)

@サンポートホール高松、高松シンボルタワー、JRホテルクレメント高松

ワークショップ7	
企画名	コメディカルで Difficult Patient へ対応しよう！良質な患者中心の医療を提供するために
日時	2017年5月13日(土) 10:30～12:00
会場	第6会場 (サンポートホール高松 ホール棟 7F 第3リハーサル室)
企画責任者	舗野 紀好 (千葉大学大学院医学研究院 臨床推論学/千葉大学医学部附属病院総合診療科)
定員	32名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】</p> <p>医療者が「嫌だな」「イライラする」と感じる「対応困難な患者」を Difficult Patient (DP) と言います。DP はプライマリ・ケア外来患者の約 15%を占め、医療者の疲弊、患者満足度低下、医療費増大など臨床現場に多くの問題をもたらします。良質な患者中心の医療の実現には、医師、歯科医師だけでなく、看護師、薬剤師、医療事務などコメディカルの DP 対応スキルも必要です。</p> <p>【概要】</p> <p>本セッションでは、①各自が経験した DP 事例を通じたスモールグループでの討議、②模擬患者/患者再現 VTR を利用した対応シミュレーションを行い、コメディカルの DP 対応スキル向上を目指します。コメディカルの皆さんはもとより、自施設のコメディカル教育を担当する医師、歯科医師、DP 対応法に興味のある学生の参加も歓迎します。参加者の皆様にはオリジナルの学習教材も配布させて頂く予定です。参加者全員が所属施設に還元できるプロダクトの共有を目指したワークショップとしますので、是非お気軽にご参加ください。</p>	